学校の概要

河内小学校は，三次市の北部にあり，旧・君田村，庄原市口和町と境を接する広い校区をもっている。平成１５年まで穴笠地区，山家地区にそれぞれ分校が設置されていた。

校区の戸数は，現在約２６０戸となり，それに伴い，児童数も減少を続け，現在３学級編成の完全複式学級となっている。しかし，地域全体で学校（子供）を支えようとする風土は引き継がれており，地域のあたたかい支援や高い教育力に包まれながら児童は健やかに育っている。

令和４年度からはコミュニティ・スクールをスタートさせたことにより，地域との協働学習や体験活動などの体制が整い，さらに充実し，持続可能なものとなってきている。

また，河内まちづくり連合会による「放課後子ども教室」が設置されており，下校後はほとんどの児童が「放課後子ども教室」で過ごしている。そこでは地域の指導員による生活や学習の支援体制が確立されており，児童と地域とのつながりの場となっている。

河内小学校の沿革

明治 6 年	日昇舎創設（穴笠）
12 年	山家小学校，東河内小学校開設
17 年	西河内小学校開設
42 年	統合して，河内尋常小学校となる
大正 12 年	河内尋常高等小学校と改称
昭和 16 年	河内村立河内国民学校と改称
昭和 22 年	河内村立河内小学校と改称
24 年	日下分校を独立分離させる
28 年	現在地に新校舎建設・移転
29 年	三次市立河内小学校とする
39 年	屋内運動場建設
43 年	25 メートルプール設置
46 年	校歌制定
50 年	開校百周年記念事業
59 年	県北造形教育研究大会研究公開
平成 2 年	校舎改築落成　センター給食に移行
11 年	山家分校休校　プール改装工事
12 年	広島県国語教育研究大会研究公開
13 年	穴笠分校休校　児童クラブ設置
14 年	屋内運動場改築落成
15 年	穴笠分校，山家分校廃校　英語活動研究公開
16～17 年	三次市英語活動推進校に指定・研究公開
24～26 年	広島県学力向上総合対策事業（小中連携）指定
令和 3 年	三次市コミュニティ・スクールモデル校事業（三次中学校区）
3～5 年	キャリア教育の充実を中核としたカリキュラム開発事業指定校（三次中学校区）
4 年	みよし学園学校運営協議会発足 コミュニティ・スクールのスタート
6・7 年	探究的な学びを中核とした「学びの変革」カリキュラム研究開発事業指定校

河内小学校校歌

作詞　牧原一郎　　作曲　升田徳一

1　みよし野の　空果てしなく　　風薫る　小文の里に
　学ぶわれら　われら明るく
　藤波の　輝く庭に　　幸多き　日々をいそしむ

2　山並みの　もみじ色こく　　西城の　清き川辺に
　集うわれら　われらたゆまず
　樫の葉の　そよぐ木かげに　　たくましき　命はぐくむ

3　めぐる日の　夢なつかしく　　光みつ　この学び舎に
　睦むわれら　われらはげみて
　八千草の色とりどりに　　豊かなる　明日を築かん

主な学校行事等

月	主　な　行　事　等
4	始業式　入学式　通学指導　身体測定　家庭訪問（希望者） 避難訓練　交通安全教室　授業参観　学級懇談会　PTA 総会 全国学力・学習状況調査（６年生）
5	遠足　新体力テスト　保小連絡会　各種健康診断 環境整備作業　地域合同体育祭 みよし学園一斉ボランティア清掃
6	プール開き　授業参観
7	心肺蘇生法講習会　防犯教室　終業式　プール開放
8	全校登校日（平和を祈る集い）　広島市平和記念式典参加 環境整備作業
9	始業式　地区敬老会参加　　授業参観（オープンスクール） 学級懇談会　社会見学
10	ＰＴＡ学習会　河内地域一斉防災訓練 学校評価中間発表
11	学習発表会（ふれ愛祭り：学校へ行こう週間）マラソン大会
12	祖父母学級　終業式
1	始業式　三次市学力到達度検査 授業参観　学級懇談会
2	体験入学・入学説明会 幼保小連携　児童会役員選挙
3	６年生を送る会・スプリングライブ 小中連携　卒業式　修了式

令和６年度

学　校　要　覧

【学校教育目標】

一人一人の個性を輝かせ，主体的に学ぶ子供の育成

～　つながる　挑む　考動する　～

○令和3年度～令和5年度 広島県教育委員会指定
「キャリア教育を中核としたカリキュラム開発事業」指定校

○令和6年度～令和7年度 広島県教育委員会指定
探究的な学びを中核とした「学びの変革」カリキュラム研究開発事業
指定校

三次市立河内小学校

〒728－0007 三次市小文町１７３番地１

TEL　（0824）６２-２４８８

FAX　（0824）６２-１６４０

E-mail kohchi-e@school.miyoshi.hiroshima.jp

URL http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/kouchi/

学　校　状　況

1　児童数・学級編制

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男子	2	0	2	1	3	2	10
女子	0	3	1	0	1	1	6
計	2	3	3	1	4	3	16
学級数	1/2	1/2	1/2	1/2	1/2	1/2	3

2　教職員数

	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	計
男	0	0	1	0	0	2
女	1	1	1	1	1（兼1）	4（1）
計	1	1	2	1	1 （1）	6（1）

3　教職員　および　校務分掌

職　名	氏　名	分　掌
校　長	児　玉　克　恵	全体統括
教　頭	加　藤　ひとみ	校務全般　　体罰・セクハラ相談窓口 3・4年生担任　幼保小連携担当教員
総括事務長(兼務)	山　根　悦　子	三次・八次共同事務室
教　諭	黒　田　珠　央	教務主任　研究主任　1・2年生担任 「学びの変革」推進担当教員
教　諭	寺　田　　卓	生徒指導主事　5・6年生担任
専　科	山　下　　博	社会科（3年生～6年生）
養護教諭	松　本　裕　子	保健主事　特別支援Co 食育推進リーダー 体罰・セクハラ相談窓口
事務職員	角　上　郁　惠	学校事務全般　総務・庶務
非常勤講師	越　智　昌　博	理科支援
非常勤講師	ピーターソン美香	外国語指導
ＡＬＴ	Baguio　Rachel	外国語指導助手

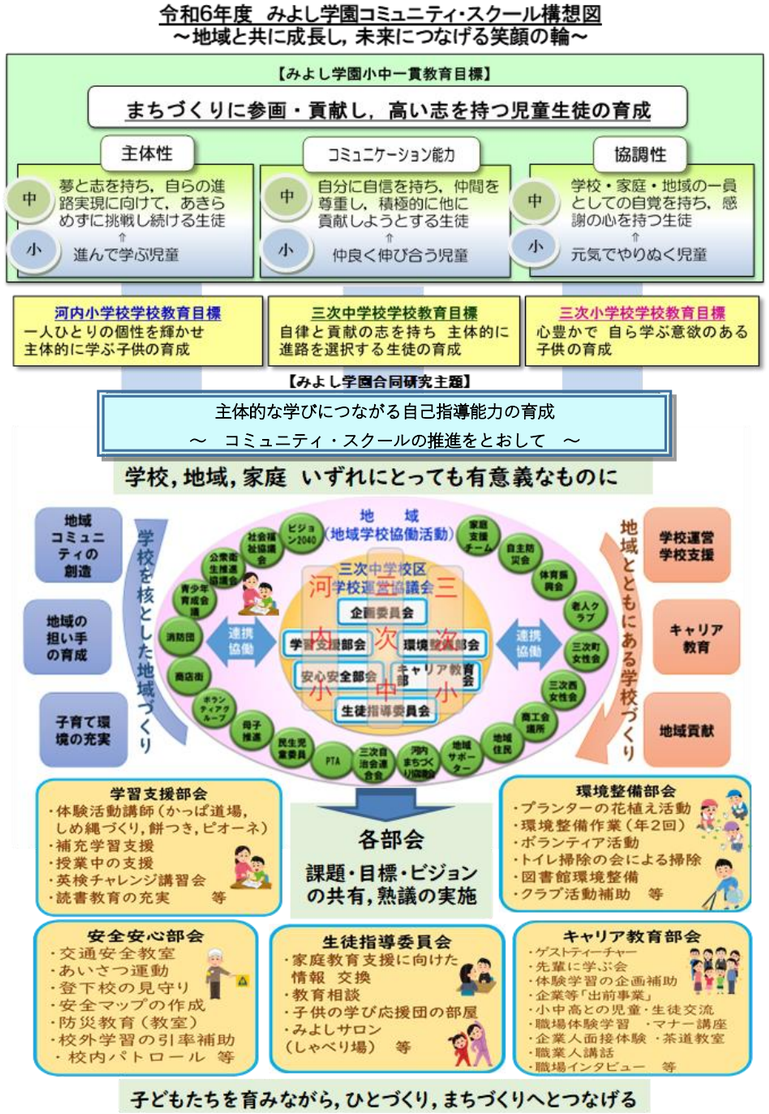
☆　体罰・セクシャルハラスメント・障害などを理由とする差別相談窓口
　　担当　加藤ひとみ教頭　松本裕子養護教諭
☆　校長による体罰・セクハラ等相談日（毎月第3火曜・校長室）

4　学校医等

内　科	福　原　　一　作	三次市十日市東
耳鼻科	広　島　医　師　会	広　島　医　師　会
眼　科	小　川　　徹　郎	三次市南畑敷町
歯　科	尾　関　　良　賢	三次市十日市東

5　地域別保護者数

	穴笠	東河内	西河内	小文	山家	自由学区	計
児童数	0	2	0	10	0	4	16
家庭数	0	1	0	7	0	4	12



西城川いかだ下り「かっぱ道場」
（河内地区まちづくり連合会）

戦没者慰霊碑清掃
（中学校区一斉ボランティア清掃）

教育研究推進計画

研究主題

主体的な学びにつながる自己指導能力の育成
～コミュニティ・スクールに位置付けた探究カリキュラムの開発を通して～

三次中学校区は，令和3年度より広島県教育委員会指定事業「キャリア教育の充実を中核としたカリキュラム開発事業」に指定され，三次中・河内小・三次小の3校で「9年間で育成したい資質・能力（①コミュニケーション能力②協調性③主体性）」の向上を目指した研究を進めてきた。

昨年度は，三次中学校区「資質・能力に係る系統表」をもとに，「キャリアログ」を活用し，1年後に目指す姿を児童と共有し，総合的な学習の時間を中心として授業改善を行ってきた。特にルーブリック（できた度表）を活用していったことで，目指す姿の具体や次回への改善策を児童と共に考え，表現力の向上を図ることができた。

今年度は昨年度までの研究の取組やコミュニティ・スクールでの地域との協働学習や体験活動を生かして，新たに「探究的な学びを中核とした『学びの変革』カリキュラム開発：社会課題の解決に向けた地域社会との共創による探究学習について」の研究に取り組んでいく。

【目指す資質・能力】

【コミュニケーション能力】
自分の考えをもち，他者の思いを受け止め，言葉で伝え合うことを通して，お互いを理解し，認め合える。

【協調性】
目的と目標を共有し，目標達成のために，自らの役割を理解し，他者と協力できる。

【主体性】
自らの夢と志をもち，自ら行動し，積極的に他に貢献しようとする。